

# ドラフト資料作成事例

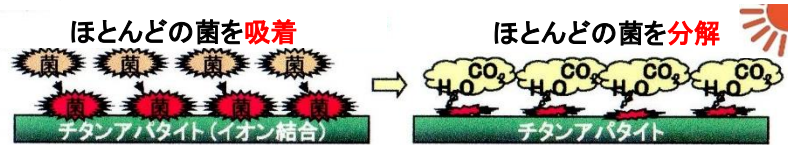
## タイトル: 家畜健康維持飼料

### 【アイデアの概要】

・家畜の腸内環境の健康維持をサポートするチタンアパタイト含有飼料

・特徴

- 1.薬品でも抗生物質でもない家畜の健康維持飼料
- 2.飼料に混合、または振りかけて使用
- 3.有機物質を吸着し、糞と共に排泄されるので安心
- 4.排泄された糞中の有機物は光触媒作用により分解



チタンアパタイトでは、優れた吸着性より、表面にほとんどの菌を吸着することができるので、その表面に吸着したほとんどの菌を分解することができます。

### 【事業計画性】

- ・初期投資は、チタンアパタイト原料購入費等である。
- ・豚のほか家畜全般に活用できるので市場が大きい。
- ・翌年度から、黒字化が充分見込める。



利用特許: 抗菌技術(富士通)

(特許第3678606号、他)

### 【実現可能性】

- ・畜産農家にとって、子豚が飼育中に死亡すると大きな損出となる。
- ・子豚の餌にチタンアパタイト粉末を混ぜて食べさせたところ、下痢による死亡率が激減した。
- ・従来の試料に比べて、コストUPはチタンアパタイト粉末分だけである。
- ・家畜の粉末飼料に規定量混ぜるだけなので、容易に商品化できる。
- ・想定企業: 飼料製造業者



### 【新規独創性】

- ・抗菌物質の生活用品への適用アイデアは多いが、動物に食べさせるアイデアは誰も実現させていない。
- ・飼料の中に薬剤を混ぜることはあるが、光触媒の抗菌物質を入れて商品化した例は、見当たらない。